

タイトル『 手紙 』

著者：東野 圭吾 出版社：文春文庫

この本は強盗殺人犯を兄に持ったことで、人生が狂わされてしまった弟の話です。決して明るい言葉ではないですが、本当の家族とは何なのか、大七刀なのは何か、を知ることができます。また、私と同年代の皆さんには、反抗期に突入している人も少なくなるのではないか、反抗期で家族に心から持ってしまう…つい、古し暴な事を言ってしまう…そんな反抗期の人におすすめしたい一冊です。

投稿日 2025年 11月 6日

ペンネーム（本名は書かないでね！）

よーしー

年齢

14

仙台市 太白図書館 YAコーナー